



2006年7月24日

マリアナ政府観光局、新局長が就任

2回目の就任となるペリー・テノリオ氏

北マリアナ諸島(サイパン・テニアン・ロタ)における観光プロモーションを展開するマリアナ政府観光局の新局長に本年8月7日付けで、ペリー・テノリオ (Perry John Pangelinan Tenorio) 氏が就任します。昨年11月の北マリアナ諸島連邦新政府発足に伴い、前職のベナベンテ氏の契約期間が終了し、現在までテス・カストロ氏が局長代理を務めていましたが、本年8月以降はテノリオ氏が同役職を引き継ぐこととなります。

テノリオ氏のマリアナ政府観光局長就任は今回で2回目となります。同氏は、1991年にマリアナ政府観光局に入局後、広報・コミュニティ・プログラム・マネージャー職などを経て、1998年にマリアナ政府観光局長に就任いたしました。2002年1月までの在任期間中、「マリアナ・丸かじり (Taste of Marianas)」や北マリアナ諸島のマスコット「サイパンだ!」など、現在も引き続き展開されている数々のイベントやプログラムを導入した立役者です。マリアナ政府観光局退職後は、北マリアナ諸島教育委員会などにおいて要職を務めました。今後は当観光局が展開する全業務の責任者として、メディアやその他公の場においてスポークスマンとしての責務を果たし、更なる観光需要の喚起を狙います。

「マリアナ政府観光局理事会が、新たな局長に実績あるリーダーを選任した事を嬉しく思います。以前にも局長を務めたテノリオ氏の豊富な経験は、今後北マリアナ諸島の観光経済の成長に寄与してくれるものと期待しています」(北マリアナ諸島連邦政府、ベニグノ・フィティアル知事のコメント)

「マリアナ政府観光局の理事会会員、同局の職員を代表し、かつて局長として数々の実績を残したテノリオ氏を新局長に迎えられる事を大変喜ばしく思います。テノリオ氏は、観光業界を熟知し、北マリアナ諸島連邦知事が提唱している“北マリアナ諸島へ100万人の観光客を誘致する5カ年計画”を遂行するための専門的な知識と豊富な経験を有しています。今後の更なる活躍に期待を寄せています」(マリアナ政府観光局理事会、ジェリー・タン会長のコメント)

テノリオ氏の略歴は次頁の通りです。



ペリー・テノリオ (Perry John Pangelinan Tenorio) 略歴

米国サンディエゴ大学文学士号学位取得。オーストラリア・ニューサウスウェールズ州サザンクロス大学の第4回観光業界指導者養成コース(Tourism Executive Development Program)を修了後、ハワイ大学の観光業界指導者養成コース(Executive Development Institute for Tourism)も修了。1991年にマリアナ政府観光局入局、広報・コミュニティ・プログラム・マネージャー、マーケティング・プロモーション・マネージャーなどを歴任後、1998年8月から2002年1月まで局長職。退局後は、北マリアナ諸島教育委員会の特別アシスタントなどを務めた。2006年8月7日に局長としてマリアナ政府観光局に入局予定。余暇の時間は、コミュニティ活動に精力的に取り組む、現在、北マリアナフットボール(サッカー)協会理事、サイパン高等教育育英会理事を務める。以前に、サイパン・スポーツ・フィッシャーメン協会やサイパン青年会議所、北マリアナ芸術文化審議会の会員や委員も務めた経験も有。

<マリアナ諸島について>

マリアナ諸島は、太平洋上に浮かぶ珊瑚礁と火山島によって構成されています。諸島内のサイパン、テニアン、ロタの3島は、楽園のように美しい自然を残しており、日本の皆様に最高にフレンドリーで楽しい旅行体験を提供します。家族での旅行を考えている方、そしてアドベンチャー/スポーツ・ファンの方にとって最高の旅行先といえるでしょう。日本からは空路で3時間程度、アクセスも大変便利です。現在、ノースウエスト航空、コンチネンタル航空など複数の航空会社が、東京、名古屋、大阪等の都市から定期便を運航しています。マリアナ諸島のイベントや楽しみ方についての詳細は、公式ホームページ www.mymarianas.com でご覧いただけます。

～ 当リリースに関するお問合わせ先 ～

マリアナ政府観光局 日本事務所 担当: 橋詰・篠沢

TEL: 03-3225-0008 / FAX: 03-5363-1118